



令和8年6月1日 <6月号>

〒929-0325

石川県河北郡津幡町字加賀爪又6番地1

TEL 076-289-2213

FAX 076-288-5535



「『自律』で臨む、6月」

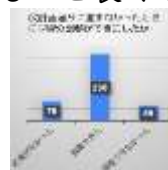
校長 池島 隆久

5月は、修学旅行や金沢自主プラン、遠足など、各学年で校外学習が行われました。どの学年も生き生きと活動し、仲間と協力して行動する姿が見られました。学級や学年の絆が、さらに深まったことと思います。また、3年生は、1年生に向けて、中間テスト勉強の進め方や心構えについて、たくさんのアドバイスをしてくれました。とても分かりやすく、ためになるものばかりでした。



中間テストから見えた「頑張り」

テスト後の振り返りアンケートでは、生徒のみなさんの「頑張り」や「次の課題」が表れていました。「1日の目標の勉強時間を決めて取り組んだ」「目標時間に届かなかった分を次の日に補った」という回答からは、自分で進捗を調整しながら学習を進めていたことが伝わってきます。また、「自分に合う勉強方法で取り組めた」「間違えた問題を何度も繰り返した」「なぜ間違えたのか理由まで考えた」という声からは、自らをコントロールし、粘り強く学ぼうとする姿勢が感じられました。分からない箇所を素直に周囲に質問できたことも、素晴らしい成長です。一方で、「スマホの誘惑に負けてしまったので遠くに置きたい」「家では気が緩んでしまった」「提出物を終わらせるだけで精一杯にならないよう早めに取り組みたい」といった反省もありました。しかし、自分の課題を振り返り、「次はどうすればもっと良くなるか」と改善策を考えていることが、何より価値のあるステップです。



「自律」とは何か

先月、「テストへの取組では、『自律』の力が問われます」とお話ししました。今回のアンケートには、まさに、「自律」の姿勢がありました。

本校が大切にしている「未来を切り開く力」の核心となる姿勢が「自律」です。「自律」とは、「今、自分は何をするべきか」を考え、自分をコントロールして行動することです。そして、そのために大切なのが、「目の前のことに集中する力」と「粘り強く取り組む力」です。

勉強中、スマホを見たくなくなることもあるでしょう。友達と遊びたくなくなることもあると思います。そんな時に、「今、やるべきこと」を考え、目の前のことに集中する。そして、苦しい時でも、「あと少し頑張ろう」と踏ん張る。その積み重ねが、「自律」の力を育てていきます。

学校の外でも大切にしたい「自律」

テスト前の諸活動停止の期間中、公園や商業施設などでの過ごし方について、地域の方々から心配や改善を求める声が届きました。学校の外、あるいは「誰も見ていない場所」でも正しい行動を選択することができるか。そこに、本当の「自律」が現れます。しかし、5月の行事でルールやマナー、時間を守って行動できたみなさんなら、普段の生活でも自律した行動ができると信じています。

6月に向けて

この6月、部活動では3年生にとって集大成となる県大会予選があります。そして、月末には期末テストも控えています。部活動も勉強も、踏ん張りどころです。

「目の前のことに集中する」「苦しい時こそ、粘り強く取り組む」という姿勢を胸に、5月の経験を生かし、一人ひとりが「自律」の力を発揮してくれることを期待しています。

【部活動】県体予選兼加賀地区大会が始まります

期間:6月13日(土)～6月21日(日)

生徒たちがこれまでの練習の成果が存分に発揮できるよう、温かい応援をお願いいたします。

※大会の詳細な日程や会場、観戦にあたっての留意事項などにつきましては、各部活動ごとに別途ご案内いたします。

